

平成27年7月1日

豊かな自然の中で
生命の鼓動を感じるまち

曾於市市制施行10周年

平成17年7月1日。大隅町、末吉町、財部町がひとつになり曾於市が誕生しました。

この記念すべき日に3人のお子さんが誕生され曾於市民となりました。曾於市と共に10年間を歩んでこられた3人のお子さんに「曾於市への思い」や「将来の夢」について作文を書いてもらいました。

どうぞご覧ください。



末吉小学校4年
わたし ひさのぶ
樋 渡 久 展

ぼくの夢は、「まん画家」になることです。ぼくは、二年生のときにこっせつをして入院しました。体を動かすことができなかったぼくは、アニメ番組を見たりまん画本を読んだりして、一日のほとんどをベッドの上で過ごしました。まん画を読んでいる間は、いたさもわすれることができました。まん画を読んでいるときのわくわく感が大好きです。

ぼくが大好きなまん画は「ワンピース」です。主人公のルフィは、友達思いで、やさしくて強い人です。ぼくは、この本から、友情の大切さというのにチャレンジしていく勇氣を教えてもらいました。そして、ぼくは、入院している間のまん画からたくさんの元氣をもらうことができました。だから、ぼくも、たくさんの人を元氣にできるまん画家になりたいと思いました。

そのために、たくさん本を読んで、たくさん勉強して、いろんなことにチャレンジしていきたいと思います。そして、ぼくがまん画家になったら、お世話になった病院の先生やかんごしさんたちに読んでもらいたいです。

これが、十才のぼくの夢です。



岩川小学校4年
いわさき せいや
岩 寄 聖 也

ぼくは、曾於市がたん生した日と同じ日に生まれました。だから、ぼくが生まれた日のことは、お父さんもお母さんもよくおぼえているそうです。

今は小学四年生になり、来年は岩川小学校の近くの八まん神社である「やごろうどんまつり」のやごろう引きにもさんかできます。五年生の男の子しかさんかできないので、今からとても楽しみです。

ぼくのしょう来の夢は、化石発くつ者になることです。小さいころから本を読むことが大好きで、よくきょうりゅうの化石図かんを読んだりしていました。化石はめずらしく、昔のきょうりゅうのほねや葉っぱなどの化石を発見することで昔のことが分かります。化石発くつ者になるために、ぼくは化石の種類をおぼえるようにしています。化石を見つけたら、すぐ分かるようにするためです。

あと十年たったらぼくは二十才になります。そのころはきつと夢に向かってがんばっていると思います。十年後の曾於市も同じように「やごろうどんまつり」があつて、学校が新しくなり、きれいな町になっているといいなと思います。



深川小学校4年
しんや かほ
新 屋 花 歩

わたしのしょう来のゆめは、保育士になることです。末吉にあるひこばえ保育園ではたきたいです。ひこばえ保育園の先生は、とてもやさしい先生ばかりです。わたしや兄、妹がそつ園した場所で、思い出がいっぱいつまっています。

わたしは、末吉にいる子どもたちに、わたしみたいに出をたくさん作ってもらい、「花歩先生みたいな先生になりたい。」と言われたいです。

そお市の大ききなところは、たくさんあります。空気がきれいなところ、しぜんがいっぱいなところ、ゆずや黒ぶたなどのおいしい食べ物がいっぱいあるところ、そして、この市よりも心のやさしい人がいっぱいいるところ。そお市には、楽しいこと、ふしぎなこと、わくわくすること、どきどきすることがいっぱいあると思っています。

わたしは、かご島県そお市にうまれて、しかも、平成十七年七月一日に父や母、兄のもとにうまれて、とても幸せ者だと思っています。

ハッピーバースデーそお市。十さいのおたん生日おめでとう。そして、わたし、おめでとう。